

自然科学研究機構国立天文台 年俸制職員（RISE月惑星探査プロジェクト特任研究員）公募

国立天文台は、日本の天文学の中核を担う研究機関です。大学共同利用機関として、大規模な天文観測・研究施設を全国の研究者に提供するとともに、天文学研究と天文観測機器の開発を広く推進しています。さらに世界の先端研究機関として、国際協力のもと、天文学の発展のために活動しています。RISE(Research of Interior Structure and Evolution of Solar System Bodies)月惑星探査プロジェクトは、太陽系の惑星や衛星の内部を調べて太陽系の起源や進化、さらには生命の成り立ちに迫ろうとする国立天文台のAプロジェクトです。RISE月惑星探査プロジェクトのモットーは観測データに根ざした研究を行うことです。そのためにJAXAや国内外の研究機関と協力して月惑星探査による基礎データの獲得に挑んでいます。

1. 募集職種・人員 年俸制職員（特任研究員）1名
2. 所属部門 RISE月惑星探査プロジェクト
3. 就業場所 国立天文台水沢キャンパス（岩手県奥州市水沢星ガ丘町2-12）、または本人の希望により三鷹キャンパス（東京都三鷹市大沢2-21-1）
（勤務地変更の範囲）変更なし
4. 募集分野 地球惑星科学、測地学、天文学、および関連分野
5. 業務内容

所属するプロジェクトの長と相談のうえで、勤務時間は下記の研究業務を行う義務があります。

- ・ 2026年打ち上げ予定の火星衛星探査計画（MMX）において、カメラ・レーザ高度計によるリモートセンシングデータおよび地上からの探査機追跡データに基づいて火星衛星の形状・重力場・回転等を調べ、火星衛星の内部構造を推定する研究。擬周回軌道（QSO）からの観測運用計画の作成検討、疑似データを用いた解析手順の確立など、探査機が火星圏に到着する前の準備を含みます。
- ・ その他、プロジェクトを推進する際に必要に応じて発生する業務。
（業務内容変更の範囲）変更なし

6. 契約期間：2026年4月1日～2029年3月31日 もしくは
2026年4月1日以降なるべく早い日から3年間
（試用期間：採用された日から6か月間）。

更新可能性：無

※ 着任前6か月以内に自然科学研究機構の有期雇用職員であった場合は、契約期間は通算有期雇用期間が10年を超えないように設定されます。

※ 2004年4月以降国立天文台に特任研究員（プロジェクト研究員含む）又は短時間契約職員のうち研究員として勤務した期間がある場合、通算雇用期間が5年を超えないように設定されます。

※ 年度毎に業績評価を受けていただきます。

7. 勤務条件
 - ・ 8時30分～17時15分（休憩60分）を基本とし、労働者の決定に委ねる。
（専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされます）

- ・ 週5日勤務（月～金勤務。土・日・祝日、年末年始（12/29-翌年1/3）は休日）
 - ・ 有給休暇（年次休暇、リフレッシュ休暇、夏季一斉休暇、忌引等）あり。
 - ・ 必要な場合、プロジェクト長は休日出勤、深夜勤務を命ずることがあります。
 - ・ 給与は年俸制。概ね国立大学助教相当。職務内容、実績、経験等により決定した年俸額の12分の1の額を毎月支給。
 - ・ 支給要件を満たす場合に通勤手当支給（上限150,000円/月）。
 - ・ 賞与・退職金の支給なし。
 - ・ 文部科学省共済組合（健康保険）、厚生年金保険、雇用保険、労災保険に加入。
 - ・ 敷地内禁煙（屋外に指定喫煙場所あり）。
 - ・ 着任に必要なと認められる転居を行う場合、赴任旅費が支給されます。
- ※ その他詳細は自然科学研究機構の規程による。

8. 応募資格

関連する分野で博士の学位を既に有する、もしくは着任日までに取得見込みであること。

※ 2004年4月以降国立天文台にプロジェクト研究員又は短時間契約職員のうち研究員としての通算雇用期間が5年を超える方はご応募できません。

9. 選考方法

書類選考及び面接（対面又はオンライン）による選考。

10. 提出書類

- (1) 履歴書
- (2) 研究歴
- (3) 研究論文リスト（査読論文とその他を区別し、共著論文の場合は著者名を全て明記すること）
- (4) 主要論文（3篇まで）
- (5) 研究計画書
- (6) 応募者に対する評価書1通

11. 応募締切

2025年11月28日（金）正午（日本標準時）

12. 提出方法

下記URLの申請フォームに必要事項を入力し、送信してください。

<https://forms.office.com/r/uQu56nnVVh>

送信後、(a)応募書類アップロード用URL、(b)評価書アップロード用URLが記載されたメールを送ります。

- (a) 応募書類アップロード用URLには上記10. (1)～(5)のファイルをアップロードしてください。
- (b) 評価書アップロード用URLを使用し、10. (6) 評価書をアップロードしていただくよう、評価者に依頼してください。

注意点：

- ・ 申請を受信した後、祝休日を除き3日以内に通知メールを送ります。通知メールが届かない場合には、下記問い合わせ先までご連絡ください。
- ・ 通知メールが迷惑メールに振り分けられないようご注意ください。
- ・ 評価者が応募締切までに評価書を直接アップロードするよう留意してください。
- ・ 提出書類は全てPDFとしてください（1ファイル最大50MB、トータル100MB、最大10ファイル）。
- ・ 応募書類のアップロードを確認後、祝休日を除き7日以内に受領確認メールを送ります。メールが届かない場合には、下記問い合わせ先までご連絡ください。

13. 問合せ先

（職務に関する内容）

国立天文台 RISE月惑星探査プロジェクト 松本晃治

E-mail : koji.matsumoto_AT_nao.ac.jp（_AT_を@へ置き換えてください。）

（応募システム他に関する内容）

国立天文台 事務部総務課人事係

TEL : 0422-34-3750

E-mail : job11-pjt-researcher1_AT_nao.ac.jp（_AT_を@へ置き換えてください。）

14. 備考

- ・ 応募に際していただいた情報は、この選考および事務連絡以外のいかなる目的にも使用いたしません。選考後、採用に至った方以外の応募書類は責任を持って破棄します。
- ・ 面接に要する費用（交通費等）は応募者の自己負担となります。
- ・ 科学研究費助成事業への応募資格があります。
- ・ 自然科学研究機構は男女共同参画推進に取り組んでいます。業績の評価で同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。また、産前産後休暇、育児休業および介護休業を取得していた期間がある場合には、その旨を履歴書に記載していただければ、業績を評価する際に考慮します。国立天文台における男女共同参画社会の実現を目指した取り組みについては、下記リンクをご覧ください。<https://www2.nao.ac.jp/~open-info/gender-equality/>

15. 募集者名称

大学共同利用機関法人自然科学研究機構国立天文台